

京都支部総会 京都支部 事務局 中西 稔

25年度 京都支部総会を5月29日（金）に村田製作所 長岡事業所 大会議室にて、11時開始。田中支部長の挨拶、徳田理事による物故者への黙祷後、21名の参加者で開始しました。



【一号議案】25年度京都支部活動・決算について

収入；25年度予算(除く；繰越金) 883,000円に対し、実績は、1,116,483円でした。

イベント参加費を収入に加算したため実績増となりました。

収入

項目	25F予算	25F実績
前期繰越金	2,852,208	2,852,208
N40 利息	0	4,554
N60 会社寄付金分配金	200,000	200,000
N70 会費分配金	683,000	744,000
X10 振替等	0	81,000
X11 預り金	0	86,929
合計	3,735,208	3,968,691
次期繰越金	1,924,208	2,844,187

支出；25年度予算 1,811,000円に対し、実績は、1,124,504円でした。

繰越金縮小を狙い予算化したが、CN費用などの活性化による支出増には繋がりませんでした。単年度収支同等となった次第です。

支出

項目	25F予算	25F実績
X10 振替等	0	81,000
Y30 支部総会	20,000	8,270
Y40 新年会	280,000	331,534
Y50 同好会	50,000	21,100
Y60 CN費用	500,000	238,773
Y70 リーダー会議	133,000	36,156
Y80 支部行事	500,000	287,292
K10 企画交通費	120,000	33,760
J40 その他通信費	27,000	2,404
H10 消耗品費・手数料・雑費	21,000	5,900
S20 慶弔費	160,000	78,315
合計	1,811,000	1,124,504

Q；栄寿会全体としてはどうでしたか？（但馬さん）

A;特に大きな問題はありませんでした。最も危惧された事項としてはEKO委託料が固定方式から変動方式に切り替わり、委託費用の大幅増加懸念がありました。24F2以降、委託業務の中身を見直すことで、25FはEKO委託費用を大きく削減し、削減分を会員サービスなどに転用した次第です。他にも改善点などは26F会長方針の中で紹介となります。

賛成多数で議決頂きました。

【報告事項】 栄寿会会長方針について

鱈谷会長より、説明頂きました。詳細は本部活動報告(4) 栄寿会 26F 会長方針を参照。

1, 栄寿会運営の更なる改革

支出	項目	支出	
		25F予算	25F実績
Y10	本部役員会費	50,000	
Y20	本部役員会旅費	150,000	
H20	JASS年会費	100,000	100,000
E10	EKO業務委託費(本部・京都)	2,400,000	1,779,559
E20	EKO業務委託費(滋賀)	1,500,000	983,010
E30	EKO業務委託費(関東)	700,000	427,143

25F運営改革内容

- EKOへの委託費用大幅削減  
(事務局、理事の業務を増やしていただきました)
- JASSからの脱退(26F~)
- 経費削減(全役員会のウェブ化)  
<本部予算より>

26F方向付け

- 余裕の出来た予算を下記に振り向ける  
→各支部分配金増額  
各支部での用途は  
・会員サービスへの増額  
・事務局手当等の増額  
等

2, 更なる会員確保への努力継続

	会員数					入会数	
	21F末	22F末	23F末	24F末	現時点	24F末	現時点
京都支部	281	279	277	257	252	1	3
滋賀支部	256	244	239	230	231	3	9
関東支部	87	85	86	84	86	2	8
合計	624	608	602	571	569	6	20
増減人数	-7	-16	-6	-31	-2		

(含む; 4月1日入会)



25F会員確保改革内容

- 栄寿会会員資格の緩和  
例：勤続年数の短縮  
例：関係会社だけでしか働いていない人の資格追加
- 現役世代への栄寿会への関心増大検討  
例：退職が決まった人への栄寿会情報発信  
例：村田イントラネット上での栄寿会情報である「栄寿会ナウ」の掲載記事改善  
例：村田卒業後のセカンドライフの紹介

26F方向付け

- セカンドライフ紹介の実施  
→皆様のご協力をお願いします。

### 3,35周年事業へ向けての取り組み開始

#### 2027年度は栄寿会設立35周年

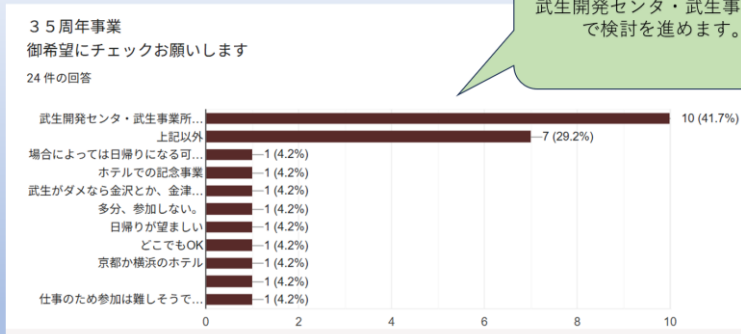
- 周年事業として特別なイベントを検討してゆく

注：30周年は2022年でしたが、コロナ感染症のためイベントが実施できず

- 記念事業として全支部一堂に会するような企画を検討中

→皆さんも何か希望やアイデアありましたら、理事や事務局にお知らせください

### 35周年(2027年度) 記念行事

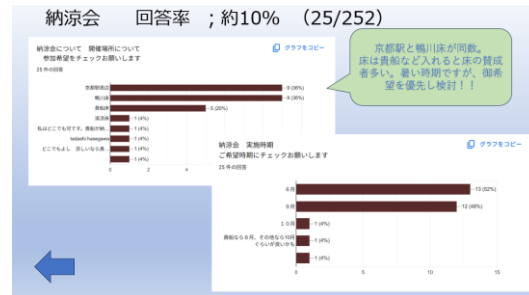


武生開発センター・武生事業所案  
で検討を進めます。

### 【二号議案】26年度京都支部行事・予算計画について

昨年度と同様にCN活動活性化による予算化を提案し、賛成多数で議決頂きました。

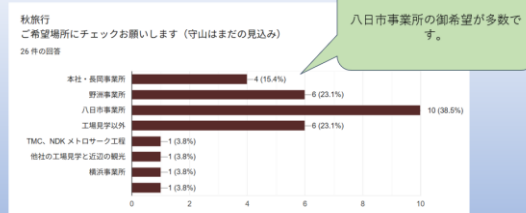
26年度の年間行事は、アンケートで回答いただいた方向で検討予定です。



京都府と鴨川床が人気。  
床は貴船など入れると床の賛成  
者多い。暑い時期ですが、御希  
望を優先し検討！！

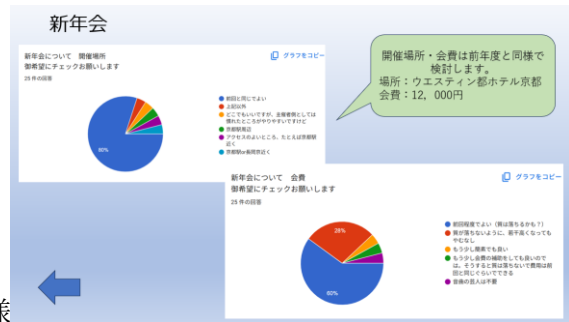
☆夏の行事 7～8月 床の方向で検討

### 秋旅行



八日市事業所の御希望が多数で  
す。

☆秋の行事 10月～11月 事業所見学



☆新年会 1月～2月 前回と同様

ブロックリーダー・同好会リーダー会 3月

26年度予算は以下の通り、繰越金を京都支部会員の活性化・新規会員緩急強化のための予算としました。

**収入**

項目	25F実績	26F予算
前期繰越金	2,852,208	2,844,187
N40 利息	4,554	
N60 会社寄付金分配金	200,000	200,000
N70 会費分配金	744,000	715,000
X10 振替等	81,000	
X11 預り金	86,929	
合計	3,968,691	3,759,187
次期繰越金	2,844,187	1,948,187
3/31 帳簿残合計一致	2,844,187	

**支出**

項目	25F実績	26F予算
X10 振替等	81,000	
Y30 支部総会	8,270	20,000
Y40 新年会	331,534	280,000
Y50 同好会	21,100	50,000
Y60 CN費用	238,773	500,000
Y70 リーダー会議	36,156	133,000
Y80 支部行事	287,292	500,000
K10 企画交通費	33,760	120,000
J40 その他通信費	2,404	27,000
H10 消耗品費・手数料・雑費	5,900	21,000
S20 慶弔費	78,315	160,000
合計	1,124,504	1,811,000

**京都支部補助制度【26年度】**

区分	現状ルール		CNW補助金		CNW補助金+京都支部補助金		備考
	毎回上限	年間上限	毎回上限	年間上限	毎回上限	年間上限	
CNW	2,000円/回	4,000円/年	2,000円/回	4,000円/年	2,000円/回	4,000円/年	---
職場同好会	2,000円/回	4,000円/年	2,000円/回	4,000円/年	2,000円/回	2,000円/年	全支部に適用済
同好会	2,000円/回	---	2,000円/回	---	2,000円/回	2,000円/年	京都支部補助金
同好会 ※1	---	---	---	---	2,000円/回	2,000円/年	京都支部補助金
最大補助金額	---	4,000円/年	0	4,000円/年	0	10,000円/年+α	

※1:複数の同好会に申請し、同一同好会補助費が+α分増加する

京都支部補助金対象者：京都支部会員  
支部長に事前・事後申請前提

<補足；京都支部補助金は、26F 実施施策です。次年度以降は 26F の状況を見て検討します。企画実施前に支部長の承認を前提とします。申請は事務局にお問い合わせください。事務局より送付します>

Q;新年会の補助はどのような想定ですか？料理内容など昨年は質が落ちたように感じた(林さん)

A;新年会予算は 28 万円としています。支部行事からも充当有。昨年の状況(料理が余っていた。ワインが不足していた。)を振り返り今年は、料理は量より質、ワイン増加など対応した次第です。昨年の懸念点は対応した次第です。

Q;京奈三地域ブロックは地域が広い。何としても CNW 活動を継続するとして進めているが、イベントの場所も遠地になり、交通費がかかるという問題がある。この点を補助などで検討願いたい。(浅野さん)

A;京都支部役員会の協議事項とします。

Q;新入会員が 25F は改善してはいるが、比率としては低下状況である。いろいろな考え方の人もいると思われるが、呼びかけなど更なる取り組みを検討願いたい。(北村さん)

A ; 村田の方々の関心を持っていただく情報発信を増やす想定です。

【三号議案】 26 年度新任役員について賛成多数で議決頂きました。

内容は、[本部 HP の組織の紹介](#)を参照ください。

最後に田中支部長による閉会挨拶にて総会を終了しました。

12 時 15 分より懇親会会場（クラブハウス）に移動し、懇親会を開催、鱈谷会長の挨拶、大変楽しい時を過ごさせて頂きました。



以上